

教科名	音 楽	週時間数	1.3	学年	1年
使用教科書 及び 副教材等	教科書 中学生の音楽 1 (教育芸術社) 中学生の器楽 (教育芸術社) 副教材 コーラスフェスティバル (正進社)				

指導の重点	「主体性」「学習への意欲と態度」「表現を工夫する能力」「聴く能力」				
教科のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で扱う内容について、一生懸命取り組むことができる。 ・自分の声に自信を持ち、友だちの声も認めることができる。 ・楽曲にふさわしい曲想表現を工夫できる。 ・多様な音楽に関心を持ち、静かに鑑賞することができる。 				
授業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・学習は一斉授業を中心に行う。(お互いに離れて練習する) ・合唱練習では、パート別に小グループに分かれて行う。 ・必要に応じて、個人練習やペア練習を行う。 				
定期考査	出題方針	授業の内容を中心に出題する。			
	範囲 (予定)	1学期期末 2学期期末 学年末	1学期の学習内容 2学期の学習内容 3学期の学習内容		
評価方法	主体的に学習に 取り組む態度	定期テスト 活動の様子 学習カード プリントの内容や提出状況 筆記テストの内容が表現の技能に生かされているか			
	思考判断表現力	活動の様子 ・合唱 練習の時に話し合っ表現の工夫をしているか ・鑑賞 感じたことや曲の良さをを理由づけることができるか			
	知識・理解	活動の様子 鑑賞曲の理解 実技テスト(楽譜の読み取りや表現力)			
学習方法	授業ごとに課題意識をもち、個人練習やグループ練習、全体練習に自主的かつ積極的に取り組む。				

学期	月	学習内容	学習のポイント
1 学期	4	・パート分け 音楽の基礎知識 大木中学校 校歌	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールに向けて、友達のことを考えてパートを話し合っ決めて。 ・効率よく音程をとるために集中して聴く ・自分の声を知り、課題を見つけて練習する ・イメージと音楽の関わりを感じ取ろう ・音楽記号と曲との関わりを考える。 ・クラスの特徴を考えながら、自由曲の候補曲を聴き、クラスの自由曲をきめる。(鑑賞) ・課題をしっかりと練習する ・混声合唱の響きを味わう
	5	課題曲練習	
	6	映画音楽に親しむ「ジョーズ」 自由曲決め→音程練習 課題曲の表現方法を楽譜を見て理解する	
	7	自由曲 課題曲 パート別練習から全体練習へ	
2 学期	9	合唱コンクールの曲中心 (～10月末まで)	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いを尊重し、主体的に練習に取り組む。 ・作曲者のメッセージを歌詞と旋律の響き、また曲想を感じ取り表現方法を考える。(言葉と旋律との関わり) ・仲間と共に表情豊かに合唱する ・作曲者の時代背景を知り、音楽の構造を理解しその魅力を味わって聴く。 ・日本の楽器、旋律に親しむ
	10	・他クラスの合唱曲を鑑賞する	
	11	歌曲「魔王」	
	12	卒業式に向けて 式歌(音程中心) 「もののけ姫」日本の楽器	
3 学期	1	調性と音階	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の構造を学習する ・ハーモニーを表現する ・日本の伝統文化に親しみその魅力を味わう ・歌詞をよく読んで曲想を理解し、表現につなげる。 ・リズムや拍を考えて指揮をする
	2	卒業式に向けて 式歌(～3月)	
	2	アカペラに挑戦 雅楽 越天楽	
	3	指揮をしてみよう	